

ブロードバンドコンテンツ等に対応した
レイティング基準SafetyOnline3の
検討資料

2005年3月17日

財団法人インターネット協会

SafetyOnline3策定の背景

- SafetyOnline(1997年)、SafetyOnline2(2002年)策定後の環境変化
 - ブロードバンド化・常時接続化などのネットワーク環境の変化
 - コンテンツの種類やサービスの提供形態の変化
 - 都道府県青少年健全育成条例などの法律環境の変化
 - 家庭でのインターネット利用の増加
 - 個人間のコミュニケーションの増加
- インターネットコンテンツに対する業界自主規制の枠組みが未だ無い

SafetyOnline3の目的と策定方針

- 目的

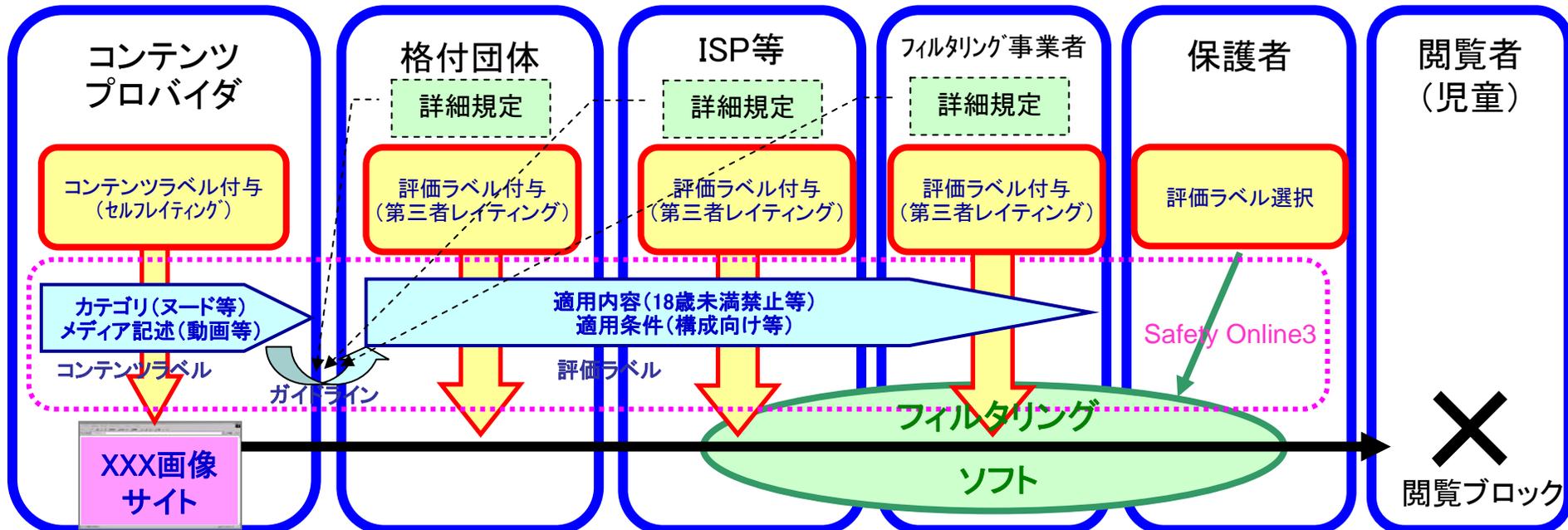
- 児童をインターネット上の違法・有害情報から守るための基準
- インターネットコンテンツに対する自主規制基準のガイドライン的位置づけ

- 策定方針

- 既存のレーティング基準 (SafetyOnline、SafetyOnline2) やフィルタリングソフトのカテゴリ分類との整合性を図る
- 国内の法律や条例、他のメディアの自主規制基準との整合性を図る
- 海外の基準 (ICRA基準など)、法律、ガイドラインとの整合性を考慮する

SafetyOnline3の全体構成

- 「コンテンツラベル」と「評価ラベル」の2種類のラベルの枠組みを提供する
- コンテンツラベル
 - あるコンテンツを客観的、価値中立的に記述したメタ情報
 - コンテンツプロバイダのセルフレイティングに主眼をおくが、フィルタリング事業者などの第三者機関も作成可能とする
 - SafetyOnline3では、「カテゴリ」と「メディア記述」の情報を提供する
 - カテゴリ: コンテンツのジャンル・内容を表す。「ヌードとセックス」「暴力」等
 - メディア記述: 静的コンテンツ／動的コンテンツ等の区別を表す。「テキスト」「静止画」「掲示板・チャットルーム」「動画」等
- 評価ラベル
 - コンテンツに対する客観的なメタ情報(コンテンツラベル)をもとに、第三者の価値判断や評価を表すメタ情報で、複数の組織や団体などが作成可能
 - 格付け団体などの第三者レイティングに主眼をおくが、コンテンツプロバイダ自身も作成可能とする
 - SafetyOnline3では、「適用内容」と「適用条件」の枠組みを提供する
 - 適用内容: 児童のコンテンツ利用の可否について記述する。「18歳未満許可」「18歳未満禁止」等
 - 適用条件: 児童のコンテンツの利用にあたって、条件がある場合に指定する。「高校生向け」等
 - SafetyOnline3では、法律や条例などに基づき、「コンテンツラベル」と「評価ラベル」間のマッピングガイドラインを提供する



SafetyOnline3の構成案

- SafetyOnline3におけるコンテンツラベルと評価ラベルの詳細内容
- 詳細は、既存フィルタリングソフトの分類基準、ICRA基準、各種メディアの自主規制基準、都道府県条例、関連法令、に基づき継続検討する。

- コンテンツラベル

- カテゴリ

従来からの
有害なカテ
ゴリ

- 「ヌードとセックス」
 - 「過激なヌードとセックス」…未成年者の性的感情を著しく刺激する表現を含むページ
 - 「ヌードとセックス」…未成年者の性的感情を刺激する表現を含むページ
 - 「わいせつ画像」
 - 「児童ポルノ」
- 「暴力」
 - 「過激な暴力」…未成年者の粗暴性や残虐性を著しく助長したり誘発する表現を含むページ
 - 「暴力」…未成年者の粗暴性や残虐性を助長したり誘発する表現を含むページ
 - 「動物虐待」

違法行為
を助長す
る情報、
あるいは
児童の健
全な成長
を阻害す
るおそれ
のある情
報

- 「言語」
 - 「過激な言語」…他人の感情を著しく害したり不快にさせる表現を含むページ
 - 「言語」…他人の感情を害したり不快にさせる表現を含むページ
- 「ギャンブル」…未成年者のギャンブルを助長する表現を含むページ
- 「喫煙・飲酒」…未成年者の喫煙や飲酒を助長する表現を含むページ
- 「出会い系サイト」…出会い系サイト規制法の「インターネット異性紹介事業者」に該当するサイト
- 「薬物」
 - 薬物の説明 - 認可薬物の販売 - 無認可薬物の販売 等
- 「武器」
 - 武器の説明 - 武器の販売 - 爆発物の製造方法 等
- 「その他の有害な情報」
 - 自殺の助長 - 家出の助長 - 不正アクセス行為の助長
 - 著作権侵害の助長 - 通貨の製造方法 等
- 「無害情報」…上記の区分に該当する情報を含まないページ

SafetyOnline3の構成案

- コンテンツラベル(つづき)

- メディア記述

- 「テキスト」・・・文字で記述された可変でない情報
 - 「静止画」・・・静止画を含むページまたは静止画そのもの
 - 「掲示板・チャットルーム」・・・電子掲示板やチャットルームを提供しているページまたは電子掲示板やチャットルーム自体
 - 「管理された掲示板・チャットルーム」・・・管理人による管理・監視体制を敷いたりすることで、利用者による迷惑行為やトラブル発生を抑える仕組みのある掲示板やチャットルーム
 - 「掲示板・チャットルーム一般」・・・上記に分類できない掲示板やチャットルーム
 - 「動画」・・・動画ダウンロード／ストリーミングを提供しているページまたは動画コンテンツ自体
 - 「オンラインゲーム」・・・ネットワーク経由で自分以外のプレイヤーと対戦したり、一緒に冒険したりするゲームを提供しているページ
 - 「自主規制されたオンラインゲーム」・・・18歳未満等の利用者に対して時間制限を設ける等、ネット依存の問題に対して何らかの対策がなされたオンラインゲーム
 - 「オンラインゲーム一般」・・・上記に分類できないオンラインゲーム
 - 「コミュニティサービス」・・・コミュニティ内で、参加者がそれぞれ自分のバーチャルなスペース（個人ホームページや家など）を持ちながら、他の参加者と自由にコミュニケーションを行うサイト
 - 「個人ホームページ」・・・個人のホームページやウェブログのページ
 - 「ショッピング・オークション」・・・オンラインショッピングやインターネットオークションを提供しているページ

コンテンツの
形態を識別する
ための情報

- 評価ラベル

- 適用内容

- 「18歳未満許可」「18歳未満禁止」等から構成する。

- 適用条件

- 「適用内容」の内容に対し、さらに適用範囲を狭める場合に指定する。
 - レベル指定、学年指定、年齢指定など
 - 有害／無害の判断が難しい「グレー」な情報の指定など

SafetyOnline3の標準マッピング表

- SafetyOnline3におけるコンテンツラベルと評価ラベルの標準マッピング表
- 横軸はコンテンツラベルのカテゴリと一部のメディア記述。縦軸は評価ラベル
- カテゴリ軸はSafetyOnlineのカテゴリを拡張したもの、縦軸はSafetyOnline/SafetyOnline2のレベルに対応している。
- 詳細は、各種メディアの自主規制基準、都道府県条例、関連法令に基づき継続検討する。

		SafetyOnlineの「ヌード」と「セックス」に該当		SafetyOnlineの「暴力」に該当		SafetyOnlineの「言語」に該当		SafetyOnlineの「その他」に該当					SafetyOnlineのレベル0に該当	SafetyOnlineには該当なし		
		過激なヌードとセックス	ヌードとセックス	過激な暴力	暴力	過激な言語	言語	ギャンブル	喫煙・飲酒	出会い系サイト	薬物	武器	その他の有害な情報	無害情報	掲示板・チャットルーム一般	オンラインゲーム一般
SafetyOnline/SafetyOnline2 のレベルに対応	18歳未満禁止	○	—	○	—	○	—	△	△	○	△	△	△	—	○	—
	18歳未満許可	—	○	—	○	—	○	△	△	—	△	△	△	○	—	○

図：標準マッピング表のイメージ

○：該当する △：一部が該当 —：該当せず

その他の補足事項

- コンテンツラベル、または評価ラベルだけのレーティングも可とする。
- フィルタリング時にコンテンツラベルまたは評価ラベルのみ、あるいは両方を参照して処理をすることも可とする。
- コンテンツラベルや評価ラベルを付ける際に、そのコンテンツが有害か無害かの判断が難しい場合がある
(例えば、ある団体の活動を単に批判・反対しているだけなのか、誹謗中傷なのかが判断できない場合)。
 - この場合は、「グレー」な情報として評価ラベルを付ける。
 - ブロックするか、閲覧するか、警告後にブロック／閲覧するかアクションは、利用者を選択させる。
- 基準間のコンパチビリティのために、既存のレーティング基準やフィルタリングソフトのカテゴリ分類とのマッピングが必要。

本研究会での審議事項

● 目的

- 児童をインターネット上の違法・有害情報から守るための基準
- インターネットコンテンツに対する自主規制基準のガイドライン的位置づけ

● 策定方針

- 既存のレーティング基準 (SafetyOnline、SafetyOnline2) やフィルタリングソフトのカテゴリ分類との整合性を図る
- 国内の法律や条例、他のメディアの自主規制基準との整合性を図る
- 海外の基準 (ICRA基準など)、法律、ガイドラインとの整合性を考慮する

● 全体構成

- SafetyOnline3は、コンテンツに対する客観的なメタ情報(「**コンテンツラベル**」^{*1})と第三者機関の価値判断や評価を表すメタ情報(「**評価ラベル**」^{*2})の2種類の枠組みを提供する
- 「**コンテンツラベル**」は、コンテンツのジャンル(ヌード、暴力等)を表す「**カテゴリ**」と、静的コンテンツ(テキスト、静止画等)／動的コンテンツ(掲示板、動画等)を区別する「**メディア記述**」から構成される
- 「**評価ラベル**」は、児童のコンテンツ利用可否の情報(18歳未満禁止等)等を表す

*1:「**コンテンツラベル**」は、インターネット協会にて詳細化を行う

*2:「**評価ラベル**」は、インターネット協会が枠組みを提供し、第三者機関等による具体化をとりこむ

本研究会での討議事項

- SafetyOnline3の構成案に関して、以下の討議を行う
 - 「コンテンツラベル」の「カテゴリ」の構成を「ヌードとセックス」「暴力」「言語」「ギャンブル」「喫煙・飲酒」「出会い系サイト」「薬物」「武器」「その他の有害情報」「無害情報」とすること
 - 「コンテンツラベル」の「カテゴリ」の各項目の説明をスライド5のようにすること
 - 「コンテンツラベル」の「メディア」の構成を、「掲示板・チャットルーム」「管理された掲示板・チャットルーム」「掲示板・チャットルーム一般」「動画」「オンラインゲーム」「自主規制されたオンラインゲーム」「オンラインゲーム一般」「コミュニティサービス」「個人ホームページ」「ショッピング・オークション」とすること
 - 「評価ラベル」の構成を「適用内容」「適用条件」とすること
 - 「SafetyOnline3の標準マッピング表の対応関係(○、△、-)の考え方

今後の予定

本研究会の審議・討議結果を踏まえて、今後、以下の活動を行う。

- 詳細については、4月以降、フィルタリング事業者やISPと協議を行う。
- 東京都青少年健全育成条例(改正)のフィルタリング関連条項が施行される10月を目標に、業界ガイドラインとして位置づけたSafetyOnline3を策定する。
- インターネット協会にて、定期的に基準の見直しを行う。